

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和7年10月10日

①学校名:	山口大学 大学院(国立)		②所在地:	山口県山口市吉田1677-1	
③課程名:	医学系研究科保健学専攻博士前期課程高度実践看護師(がん看護専門看護師)養成コース				
④正規課程／ 履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	保健学専攻博士前期課程12名 (令和4年度高度実践看護師(がん看護専門看護師)養成 コース修了者数1名)	⑥期間:	2年間
⑦責任者:	大学院医学系研究科保健学専攻長 山本 健		⑧開設年月日:	平成30年4月1日	
⑨申請する課程 の目的・概要:	医学系研究科保健学専攻博士前期課程では、「保健・医療の分野において、真理を探究し、人類の幸福と発展に資する高度な知識・技術を教育・研究する」ことを教育理念とし、また、「医療に関する高度な専門的知識と技術を持った高度専門職業人を育成すること」を目的として、地域及び社会の要請に応えることができる人材の養成を図っている。 高度実践看護師(がん看護専門看護師)養成コースは、がん看護専門看護師の養成を目指したコースである。本コースでは、がん看護に関する高度な知識、技術を用い、がんの予防や健康教育とともに、がん治療に伴う看護及び治療後の生活調整を支援し、がん患者の体験する症状、精神的苦痛の緩和やがん終末期ケアが提供できる高度な能力を修得し、専門看護師としての実践能力を得ることを目指す。 がん看護専門看護師として活躍するために必要な能力を修得する。				
⑩10テーマへの 該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護 ○	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	・学校教育法第102条に規定する大学院に入学することができる者 ・看護師免許を取得しており、該当の専門領域で2年以上実務を経験した者 ・本学の規程に定める者				
⑫対象とする職 業の種類:	看護師				
⑬身に付けること のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) がん看護に関する高度な知識、技術 (得られる能力) がんの予防や健康教育とともに、がん治療に伴う看護及び治療後の生活調整を支援し、がん患者の体験する症状、精神的苦痛の緩和やがん終末期ケアが提供できる高度な能力				
⑭教育課程:	がん病態生理学特論やがん看護理論特論、がん看護援助特論等により基礎的ながん疾患及びがん看護を展開するうえで必要な理論や援助に関する知識を修得するとともに、がん看護学実習Ⅱ(90時間)とⅢ(90時間)においては治療に関する臨床判断脳力を身に着ける実習、がん看護学実習ⅠにおいてはⅡとⅢの学習をもとにがん看護専門看護師の直接ケアに関する実習、がん看護学実習Ⅳでは実際に専門看護師のシャドーイングを行い、どのように考えどのように行動しているかを学び、がん看護学実習Ⅴでは専門看護師のもとで専門看護師の6つの機能を複数展開し、がん看護専門看護師の知識・技術を修得させる。				
⑮修了要件(修了 授業時数等):	38単位以上の取得、修士論文の審査及び最終試験の合格				
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	修士(保健学)				
⑰総授業時数:	157	単位	⑱要件該当 授業時数:	112	単位
			⑲要件該当授業時数 ／総授業時数:	71.3	%
⑳該当要件	企業等	双方向	○	実務家	○
				実地	○

⑳成績評価の方法:	出席状況、試験の成績、プレゼンテーションの内容、レポートの内容等を総合的に判断して成績評価を行う。
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施し、評価結果については本学ホームページにおいて公表する。 「医学系研究科に関する意見交換会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者に対し、修士論文の学会発表や修了後に関がん看護専門看護師を受験し、がん看護専門看護師を取得すること、そして適宜病院で実施している状況の報告を受けることで、課程の効果を検証する。
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 医学系研究科長、保健学専攻長、医学系研究科学生及び外部委員(宇部中央病院長、山口県健康福祉部長等)により組織する医学系研究科に関する意見交換会において、情報交換し、教育課程の編成に学生及び外部委員の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
	(自己点検・評価) 医学系研究科長、保健学専攻長、医学系研究科学生及び外部委員(宇部中央病院長、山口県健康福祉部長等)により組織する医学系研究科に関する意見交換会において、情報交換し、課程の自己点検・評価を行う際に学生及び外部委員の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
㉔社会人が受講しやすい工夫:	昼夜開講制
㉕ホームページ:	https://www.yamaguchi-u.ac.jp/med/graduate_school/index.html

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名:	山口大学大学院
課程名:	医学系研究科保健学専攻博士前期課程高度実践看護師(がん看護専門看護師)養成コース

要件該当授業時数:	112 単位
要件該当授業時数／総授業時数:	71.3 %

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
選択必修	1	医療倫理学特論	1・2	2					百 溪 江	山口東京理科大学薬学部
選択必修	2	看護倫理学特論	1・2	2			○		森崎 直子、齊田 菜穂子、村上 京子、田戸 朝美、永田 千鶴、山本 小奈実、紙谷 恵子、矢田 浩紀	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	3	医療情報学特論	1・2	2					下 川 元 継	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
選択必修	4	医療コミュニケーション特論	1・2	2			○		安 達 圭 一 郎	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	5	国際保健・医療特論	1・2	2					DELGADO RODRIGUEZ JANET	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
選択必修	6	ヘルスプロモーション特論	1・2	2					牛 尾 裕 子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
選択必修	7	看護学研究方法特論	1・2	2		○	○		田戸 朝美、村上 京子、菅 悦 小 枝 子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	8	生体情報学研究方法特論	1・2	2					西 川 潤	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
自由選択	9	遺伝医療学特論	1・2	2			○		湯 尻 俊 昭	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	10	看護管理学特論	1・2	2			○		赤 田 い づ み	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	11	看護理論特論	1・2	2			○		田 中 愛 子、齊 田 菜 穂 子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	12	人間存在とライフステージ	1・2	2			○		安 達 圭 一 郎	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	13	コンサルテーション論	1・2	2			○		永田 千鶴、矢田 浩紀、齊田 菜穂子、亀崎 明子、山本 小奈実	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	14	フィジカルアセスメント特論	1・2	2		○	○		田戸 朝美、山本 小奈実、森崎 直子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
自由選択	15	臨床薬理学特論	1・2	2			○		古賀 達明、山本 健、田戸 朝美、齊田 菜穂子、永尾 優子、井岡 達也、北原 隆志	古賀・山本・田戸・齊田・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、永尾・健康科学センター、井岡・医学部附属病院、北原・山口大学大学院医学系研究科薬学専攻
自由選択	16	人文科学総論	1・2	1					武 本 雅 嗣	山口大学人文学部
自由選択	17	経済統計研究	1・2	2					福 井 昭 吾	西南学院大学経済学部
自由選択	18	応用ゲーム理論(組織の経済学)研究	1・2	2					川 村 一 真	山口大学経済学部
自由選択	19	知識基盤社会における情報活用の理論と実践B	1・2	2					阿 濱 茂 樹	山口大学教育学部
自由選択	20	技術科教育指導法特論Ⅰ	1・2	2					阿 濱 茂 樹	山口大学教育学部
自由選択	21	サイエンス特別実習Ⅰ	1・2	1					宮 澤 康 行	山口大学大学院創成科学研究科理学系学域
自由選択	22	サイエンス特別実習Ⅱ	1・2	1					宮 澤 康 行	山口大学大学院創成科学研究科理学系学域
自由選択	23	スポーツ物理学特論	1・2	2					坂 井 伸 之	山口大学大学院創成科学研究科理学系学域
自由選択	24	創成デザイン工学特論及び演習	1・2	2					大 木 順 司	山口大学大学院創成科学研究科工学系学域
自由選択	25	農学系特論	1・2	2					菊 池 涼 夏	山口大学大学院創成科学研究科農学系学域
自由選択	26	先端科学技術演習Ⅰ	1・2	2					藤 森 宏 高	山口大学大学院創成科学研究科工学系学域
自由選択	27	リーダーシップ論	1・2	2					稲 葉 和 也	山口大学大学院技術経営研究科
自由選択	28	ものづくりMOT特論	1・2	2					春 山 繁 之	山口大学大学院技術経営研究科
選択必修	29	基礎看護学特論	1・2	2			○		田 中 愛 子、小 野 聡 子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	30	基礎看護学演習	1・2	2			○		田 中 愛 子、小 野 聡 子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属	
選択必修	31	看護教育学特論	1・2	2			○		田中 愛子、相楽 章江	田中・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、相楽・山口大学医学部附属病院	
選択必修	32	看護教育学演習	1・2	2			○		田中 愛子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)	
選択必修	33	病態生理機能学特論	1・2	2			○		古賀 道明、田戸 朝美、山本小奈実、永尾 優子、平野 綱彦	古賀、田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、永尾・健康科学センター、平野・医学部附属病院	
選択必修	34	病態生理機能学演習	1・2	2			○		古賀 道明、野島 順三、田戸 朝美、大石 景士、永尾 優子、山本直樹	古賀、野島、田戸・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、大石・医学部附属病院、永尾、山本・健康科学センター	
選択必修	35	地域看護学特論Ⅰ	1・2	2					牛尾 裕子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻	
選択必修	36	地域看護学演習Ⅰ	1・2	2					牛尾 裕子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻	
選択必修	37	地域看護学特論Ⅱ	1・2	2					牛尾 裕子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻	
選択必修	38	地域看護学演習Ⅱ	1・2	2					牛尾 裕子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻	
選択必修	39	医療行動科学特論	1・2	2			○	○	安達 圭一郎	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)	
選択必修	40	医療行動科学演習	1・2	2			○	○	安達 圭一郎	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)	
選択必修	41	臨床治療管理学特論	1・2	2			○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、松本聡、古賀 靖卓	田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、松本、古賀・医学部附属病院	
選択必修	42	ストレスと危機理論	1・2	2			○	○	田戸 朝美、安達 圭一郎	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)	
選択必修	43	クリティカルケア看護学特論Ⅰ	1・2	2			○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、立野 淳子、大山 祐介	田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、立野・小倉記念病院、大山・長崎大学生命医科学域(保健学系)看護実践科学分野(実務家教員)	
選択必修	44	クリティカルケア看護学特論Ⅱ	1・2	2			○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、立野 淳子、相楽 章江	田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、立野・小倉記念病院、相楽・医学部附属病院	
選択必修	45	クリティカルケア看護学特論Ⅲ	1・2	2			○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、山縣裕史、立野 淳子、金子 美幸、郷原 祐枝	田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、山縣・医学部附属病院、立野・小倉記念病院、金子・山口赤十字病院、郷原・岡山市立市民病院	
選択必修	46	クリティカルケア看護学演習	1・2	2			○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、相楽章江、藤田 基、河村 直克	田戸、山本・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、藤田・山口大学大学院医学系研究科医学専攻、相楽、河村・医学部附属病院	
選択必修	47	クリティカルケア看護学実習Ⅰ	1・2	3			○	○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、嶋岡 麻耶、松波 由加	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	48	クリティカルケア看護学実習Ⅱ	1・2	3			○	○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、嶋岡 麻耶、松波 由加	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	49	クリティカルケア看護学実習Ⅲ	1・2	4			○	○	○	田戸 朝美、山本 小奈実、嶋岡 麻耶、松波 由加	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	50	がん病態生理学特論	1・2	2			○			近藤 智子、古賀 道明、山本 悠、齊田 菜穂子、永田 孝太郎、野暮 淳太郎、田中 眞貴、飯田 通久、前田 創子、井岡 達也、平野 綱彦、徳光 孝生、田中 秀和	近藤、古賀、山本、齊田・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、永田、田中、飯田、前田・山口大学大学院医学系研究科医学専攻、井岡、平野、野暮、徳光・医学部附属病院
選択必修	51	がん看護理論特論	1・2	2			○			齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	52	がん看護援助特論	1・2	2			○			齊田 菜穂子、岩月 まり子、山本知美、成清 優子、紙谷 恵子	齊田、紙谷・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、岩月・出島病院、山本・山口県立総合医療センター、成清・訪問看護ステーション蒼空
選択必修	53	がん緩和ケア学特論Ⅰ	1・2	2			○			齊田 菜穂子、岩月 まり子、成清 優子、紙谷 恵子	齊田、紙谷・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、岩月・出島病院、成清・訪問看護ステーション蒼空
選択必修	54	がん緩和ケア学特論Ⅱ	1・2	2			○			齊田 菜穂子、山縣 裕史、金子美幸、山本 知美、岩月 まり子、成清 優子	齊田・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、山縣・医学部附属病院、金子・山口赤十字病院、山本・山口県立総合医療センター、岩月・出島病院、成清・訪問看護ステーション蒼空
選択必修	55	がん緩和ケア学特論Ⅲ	1・2	2			○			齊田 菜穂子、田中 愛子、安達 圭一郎、田中 秀和	齊田、田中愛子、安達・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、田中秀和・山口大学大学院医学系研究科医学専攻
選択必修	56	がん緩和ケア学特論Ⅳ	1・2	2			○			齊田 菜穂子、田中 愛子、金子 美幸、成清 優子	齊田、田中・山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)、金子・山口赤十字病院、成清・訪問看護ステーション蒼空
選択必修	57	がん看護学実習Ⅰ	1・2	2			○	○		齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	58	がん看護学実習Ⅱ	1・2	2			○	○		齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	59	がん看護学実習Ⅲ	1・2	2			○	○		齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	60	がん看護学実習Ⅳ	1・2	2			○	○		齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	61	がん看護学実習Ⅴ	1・2	2			○	○		齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	62	成人看護学特論	1・2	2			○			齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	63	成人看護学演習	1・2	2			○			齊田 菜穂子、紙谷 恵子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	64	精神看護学特論	1・2	2			○			矢田 浩紀	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	65	精神看護学演習	1・2	2			○			矢田 浩紀	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
選択必修	66	母性看護学特論	1・2	2					伊東 美佐江	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
選択必修	67	母性看護学演習	1・2	2					伊東 美佐江	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
選択必修	68	小児看護学特論	1・2	2			○		村上 京子、沓脱 小枝子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	69	小児看護学演習	1・2	2			○		村上 京子、沓脱 小枝子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	70	遺伝看護学特論	1・2	2			○		村上 京子、沓脱 小枝子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	71	遺伝看護学演習	1・2	2			○		村上 京子、沓脱 小枝子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	72	老年看護学特論	1・2	2			○		永田 千鶴、森崎 直子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
選択必修	73	老年看護学演習	1・2	2			○		永田 千鶴、森崎 直子	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
必修	74	特別研究	1・2	10			○		吉賀 道明、森崎 直子、齊田 素穂子、矢田 浩紀、村上 京子、永田 千鶴、亀崎 明子、田戸 龍典	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻(実務家教員)
合計:		74 科目	総授業時数:		157		単位			

- * 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。
- * 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。